

地域と産業の安寧、復旧復興を願って！

落部八幡宮例大祭

9月13日～15日、落部地区で落部八幡宮例大祭が行われ、地域一体でお祭りを楽しみました。2日目の神輿渡御では、猿の仮面をつけた神の使いに扮装した小学生がお祓いをしたり、町内会の神輿行列が行われたほか、夜には近江亜矢さん民謡・歌謡ショーが行われました。3日目には、海上渡御のほか、市場で大漁祈願や台風10号による被害の復旧復興を祈り松前神楽の奉納が行われました。獅子舞奉納では、今年は獅子と共にナマハゲが現れ、子ども達は泣いたり笑ったりしながら奉納を楽しみました。午後には、子ども相撲が行われ、声援が飛ぶ中、力自慢を行いました。



4町連携事業

金メダリスト阿部雅司さんも参加！

ノルディックウォーキングフェスティバル in 八雲&スポーツ講演会

9月10日～11日、第1回北渡島檜山4町地域連携推進事業ノルディックウォーキングフェスティバル in 八雲&スポーツ講演会が行われ、長万部、今金、せたな、八雲の4町のほか町外から多くの参加がありました。講師は、1994年リレハンメルオリンピックノルディックスキー複合団体金メダリストの阿部雅司さんで、講演では金メダルを勝ち取るまでの挫折や競技への復帰など、自身の経験を話されました。快晴の中、噴火湾パノラマパークで行われたウォーキングイベントでは、参加者は阿部さんと共に海を眺めながら丘陵地帯を歩き爽やかな汗を流しました。



踊りや太鼓、日本の伝統芸能！

民族歌舞団「荒馬座」上演

9月8日、八雲町文化団体連合会主催で八雲町民センターにて首都圏を中心に日本各地の伝統芸能を上演する「民族歌舞団「荒馬座」」の6回目の公演が行われました。来場した約250人は、日本の伝統芸能である傘踊り（鳥取）や、エイサー（沖縄）、竿灯（秋田）のほか、太鼓などの演奏が行われました。また、荒馬座がこの公演のために作った曲を八雲囃子どどん子座と共に演奏を楽しみました。

